



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年2月2日

上場会社名 カネヨウ株式会社

上場取引所 東

コード番号 3209 URL <http://www.kanevo-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川島 正博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役職能担当 (氏名) 中村 陽介

TEL 06-6243-6500

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	7,622	6.7	155	0.9	136	2.9	198	25.8
29年3月期第3四半期	7,142	△4.4	153	651.1	132	—	157	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
30年3月期第3四半期	14.14	—
29年3月期第3四半期	11.24	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
30年3月期第3四半期	6,860		1,356	19.8		96.66
29年3月期	4,571		1,203	26.3		85.75

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 1,356百万円 29年3月期 1,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	11,000	23.7	215	33.6	175	38.4	160	10.9	11.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	14,066,208 株	29年3月期	14,066,208 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	36,388 株	29年3月期	34,842 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	14,031,024 株	29年3月期3Q	14,031,631 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、株価の上昇や、企業収益の改善、設備投資の増加など、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

また、海外では、米国新政権の政策や欧州の政治リスク、中東地域の地政学的リスクなど先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社は前期に繰越損失金を一掃し、早期復配実現に向け、利益の内部留保の蓄積を目標として邁進しております。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は76億22百万円(前年同期比6.7%増)、営業利益は1億55百万円(同0.9%増)、経常利益は1億36百万円(同2.9%増)、四半期純利益は1億98百万円(同25.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①寝装用原料

当第3四半期累計期間の寝装用原料の売上高は26億36百万円(前年同期比11.4%減)、営業利益は1億24百万円(同27.3%減)となりました。

羽毛原料は価格競争が激化し苦戦しました。

合繊原料は販売数量は前期並でしたが輸入原料のコストアップにより苦戦しました。

羊毛原料は売上は減少しましたが利益率の高い原料に注力することで、利益は増加しました。

②寝装製品

当第3四半期累計期間の寝装製品の売上高は9億29百万円(前年同期比13.6%減)、営業利益は46百万円(同10.3%減)となりました。

寝装製品は冬物のシーズンに入り羽毛ふとんやムートンの出荷は好調でしたが、輸出案件等新規取組が進まず撤退商権のカバーが思うように出来ませんでした。その結果、売上、利益とも減少となりました。

③リビング・インテリア用品

当第3四半期累計期間のリビング・インテリア用品の売上高は11億21百万円(前年同期比9.0%減)、営業利益は61百万円(同13.2%減)となりました。

リビング・インテリア用品は苦戦が続いた紙面通販向けの取引は前年比で荷動きが良化したことに加え、テレビやインターネットの通販も好調でした。しかしながら問屋向け輸入取引が苦戦した結果、全体では売上、利益とも減少となりました。

④生地反物等繊維製品

当第3四半期累計期間の生地反物等繊維製品の売上高は9億39百万円(前年同期比14.3%減)、営業利益は34百万円(同17.0%減)となりました。

ニット素材はミセス向けプリント製品等の店頭での製品販売が落ち込み、苦戦を強いられました。

大手アパレルへの製品販売は好調に推移し売上、利益とも伸ばすことができました。

⑤生活関連用品

当第3四半期累計期間の生活関連用品の売上高は5億79百万円(前年同期比23.9%減)、営業利益は15百万円(同10.8%減)となりました。

健康食品事業からの撤退に加え、農業資材、輸送用の梱包、保冷資材も苦戦を強いられた結果、売上、利益とも減少となりました。

⑥輸出用原料・テキスタイル

平成29年10月1日の事業譲受により、輸出用原料・テキスタイルセグメントを追加しました。同セグメントの前年同期比較はありませんが、当第3四半期累計期間の売上高は14億16百万円、営業利益は78百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末の45億71百万円に比し、22億88百万円増加し、68億60百万円となりました。増加の主因は、平成29年10月1日付の事業の譲受による商品の増加11億16百万円、受取手形及び売掛金の増加7億7百万円であります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末の33億68百万円に比し、21億36百万円増加し、55億4百万円となりました。増加の主因は、短期および長期借入金の増加11億41百万円、支払手形及び買掛金の増加7億64百万円であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末の12億3百万円に比し、1億52百万円増加し、13億56百万円となりました。増加の主因は、四半期純利益の計上1億98百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては平成29年11月2日付「業績予想修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はございません。通期業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示する予定です。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	739,694	838,226
受取手形及び売掛金	2,273,243	2,980,403
商品	642,257	1,758,581
その他	27,420	337,818
貸倒引当金	△15,193	△7,814
流動資産合計	3,667,421	5,907,216
固定資産		
有形固定資産	599,981	586,834
無形固定資産	5,893	180,526
投資その他の資産	298,317	186,033
固定資産合計	904,192	953,393
資産合計	4,571,613	6,860,610
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,897,268	2,661,346
短期借入金	1,008,700	2,014,000
未払法人税等	28,895	25,316
賞与引当金	18,400	9,400
その他	166,835	427,344
流動負債合計	3,120,099	5,137,407
固定負債		
長期借入金	-	136,000
その他	248,319	231,133
固定負債合計	248,319	367,133
負債合計	3,368,419	5,504,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	703,310	703,310
利益剰余金	97,268	295,675
自己株式	△2,634	△2,903
株主資本合計	797,944	996,082
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	84,994	27,111
繰延ヘッジ損益	△1,489	11,131
土地再評価差額金	321,743	321,743
評価・換算差額等合計	405,249	359,987
純資産合計	1,203,194	1,356,070
負債純資産合計	4,571,613	6,860,610

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	7,142,335	7,622,196
売上原価	6,626,312	7,030,461
売上総利益	516,023	591,735
販売費及び一般管理費	362,057	436,417
営業利益	153,965	155,317
営業外収益		
受取利息	858	979
受取配当金	7,552	4,524
受取賃貸料	10,350	10,350
為替差益	—	11,176
その他	1	201
営業外収益合計	18,763	27,232
営業外費用		
支払利息	31,013	30,814
賃貸収入原価	9,011	8,996
その他	313	6,462
営業外費用合計	40,338	46,272
経常利益	132,390	136,277
特別利益		
関係会社株式売却益	47,875	95,313
特別利益合計	47,875	95,313
特別損失		
関係会社株式評価損	—	3,083
特別損失合計	—	3,083
税引前四半期純利益	180,265	228,506
法人税、住民税及び事業税	22,500	30,100
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	22,500	30,100
四半期純利益	157,765	198,406

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。